



2022年4月27日

各位

会社名 京成電鉄株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小林 敏也
 (コード: 9009 東証プライム市場)
 問合せ先 経理部連結・受託課長 浅岡 祐介
 (TEL. 047-712-7100)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向等を踏まえ、2021年10月29日に公表した2022年3月期業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2022年3月期通期 連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	229,200	2,400	△2,200	△5,300	△31.45
今回発表予想 (B)	214,200	△5,200	△3,200	△4,400	△26.11
増減額 (B-A)	△15,000	△7,600	△1,000	900	—
増減率 (%)	△6.5	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	207,761	△18,056	△32,165	△30,289	△179.65

(2) 2022年3月期通期 個別業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	68,100	2,200	3,900	3,300	19.32
今回発表予想 (B)	62,700	△2,400	△1,800	△1,500	△8.78
増減額 (B-A)	△5,400	△4,600	△5,700	△4,800	—
増減率 (%)	△7.9	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	55,774	△6,175	△4,007	△1,962	△11.48

2. 修正の理由

2021年9月末の緊急事態宣言解除以降、当社の業績は緩やかな回復基調にあり、第3四半期までは概ね予想通り推移していたものの、2022年年明けからのオミクロン株の急拡大に伴いまん延防止等重点措置が発令されたことや、水際対策が徹底されたこと等により、特に成田空港輸送において当初の想定よりも業績回復が遅れたことから、従来予想を下方修正しております。

また、連結業績予想においては、持分法適用関連会社の損益が想定よりも改善したことにより、経常損失の修正幅は、営業損失に比べ縮まり、親会社株主に帰属する当期純損失については、従来予想を上方修正しております。

なお、業績予想については、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上